



2026年 小網代フリートレース #620

初島レース

別途帆走指示書

2025年5月

主 催 三浦OSC 小網代フリート

運営 小網代ヨットクラブ

作成 2026年5月1日

1. 責任の所在

艇と乗組員の安全確保はスキッパーの責任であり、かつレース艇がスタートするか否か、あるいはレースを続行するか否かはすべて各艇の責任で決定される。

本レースのレース委員会はレースの公平な成立のみに責任を担う。また、レースコースにおいて、主催、運営、協力に関する団体・個人はレース参加艇の乗員および安全について、何ら責任を負うものではない。

2. 適用規則

(1)セーリング競技規則2025-2028

(2)2025年小網代フリートレース公示、

(3)2025年小網代フリートレース帆走指示書

(4)本別途帆走指示書: 公示と帆走指示書に矛盾が生じた場合は、本別途帆走指示書を優先する。

(5)外洋特別規定2025-2028「附則B」及びOSR国内規定

注) 詳細は、右のJSAF公開ページにて確認のこと。 <http://jsaf-anzen.jp/1-1.html>

3. 参加資格

2026年小網代フリートレース公示 第4項を参照の事。

4. コース・スタート日時・タイムリミット

*スタート～初島(左に見て)～網代崎沖灯浮標(右にみて)～フィニッシュ 47.4マイル

スタート日時 : 2026年5月16日(土) 23:55 スタート予告信号

タイムリミット : 5月17日(日)15:00までにフィニッシュできなかつた艇はDNFと記録する。

5. 艇長会議・出艇申告

出艇申告書提出は2026年5月16日(土) 21:00～21:15の間に小網代ヨットクラブ クラブハウス 2階にて「レース出艇申告書」と、「出艇料6,000円」を添えて提出のこと。(小網代フリート所属艇は1,000円の補助あり。)

艇長会議は2026年5月16日(土) 21:20より小網代ヨットクラブ クラブハウス2階にて開始する。

6. レース本部

小網代ヨットクラブ クラブハウス

〒238-0225神奈川県三浦市三崎町小網代1385-18

電話 080-9571-4663(小網代ヨットクラブ電話) 、 国際VHF無線 みさきよっと (71ch)


コミッティー担当:かまくら(本部船はかまくら予定)

公式掲示板

小網代ヨットクラブ クラブハウス正面に公式掲示板を設置する。

至急伝達の必要があるとレース委員会が判断した場合は各艇の申告された電話へ連絡することがある。

8. レース旗

レース旗 : レース艇はJSAFレース旗をレース中、船尾付近の見やすい位置に掲揚すること。

9. 本部艇

艇長会議にて説明

10. スタート

スタートライン:本部艇の夜間ストロボライト2灯と網代崎灯浮標(赤白ブイ)を結んだ線とする。他は、2026年小網代フリートレース帆走指示書 第2項による。スタートラインはスタート後15分で消滅する。スタートライン消滅後にスタートした艇はその事象報告書とGPSデーターをプロテスト委員会に提出し救済を申請しなければならない。

11. フィニッシュ

フィニッシュライン :ブルー旗を掲揚している本部艇のマストまたはポールとアウターマーク(黄色ブイ、夜間ストロボライト点灯)との間とする。

強風などにより本部艇の設置が困難な場合は小網代湾口防波堤の延長線上とし、横切った時刻を自己申告する。

12. 帰着申告

フィニッシュをもって帰着申告とする。

初島灯台をMAG 0°に見た時刻をコミッティーに申告すること。

13. 失格に代わる罰則[SP]

RRS第2章の規則違反以外の失格に代わる罰則として、早すぎるスタートをし、定められた方法でリコールを解消しなかった艇については、OCSに代えてタイムペナルティーとして裁量ペナルティが課せられる場合がある。

14. 得点

1位の得点を40点、最下位艇の得点は10点、DNF、RET艇は5点、DNS、DSQ艇は1点を配点する。

尚、コミッティー担当艇に全艇(DNS、DSQ除く)の平均の得点を与える。

15. レースの中止

台風などの事由によりレース開催の判断が必要な場合、レース委員会は5月16日21:00までにそれを決定し、レース本部にて確認に応ずる体制をとる。確認は各艇の責任において行う。

レース中止の場合は、クラブハウス前のポールにN旗を掲揚する。

16. エンジンの使用

2026年小網代フリートレース帆走指示書 第14項を参照の事。但しエンジンを使用した場合は、その旨を速やかにコミッティーに連絡し、事象の詳細をレース後速やかに文書でプロテスト委員会宛に提出し判断を仰がなければならない。対応を怠った場合はDSQとなる場合がある。

17. レース艇の義務

- ① 乗員はライフジャケットを着用すること。(各艇の責任において安全性を事前確認すること)
- ② 出艇申告をし、スタートしない艇およびスタートしてリタイアした艇は、レース本部まで直ちに連絡しなければならない。(本連絡は、他艇に依頼してはならない。)

18. 電話連絡、その他。

レース運営上以下でVHF又は、電話での連絡を義務付ける。

- ① 23:30にレース本部より各艇にラジオチェックを行うので、応答すること。
- ② 参加各艇はスタート30分後、初島回航後、フィニッシュ予定時刻1時間前にレース本部宛連絡すること。[SP]
- ③ 各艇からの連絡状況、気象、海象の状況から遭難の可能性が高いとレース本部が判断した場合は、当該艇の緊急連絡先に連絡し協議の上、海上保安庁に搜索要請を行う。

19. 注意事項

レース中、ハーネスおよびジャックラインを使用可能な状態とすることを強く推奨する。

以上
2026年5月1日
小網代ヨットクラブ
レース委員会

KFR_iinkai@koaziroyc.jp

スタート及びフィニッシュ海面

